

2025 年 9 月度

【ネットワーク促進部】

<他企業・団体と連携した専門家派遣事業>

★国が認証する唯一の情報セキュリティ認証「技術情報管理認証制度（TICS）」取得を希望する中小企業を対象に、経済産業省専門家派遣事業（企業負担なし）が8月からスタートし、派遣申込みのあった10社に対して専門家登録いただいたITC専門家7名の派遣を開始しました。また、当協会と業務提携している認証機関（日本金型工業会、日本金属プレス工業協会）からの要請で9月に審査員を派遣し、認証審査を1社（2事業所）で実施した結果、新たな認証企業が生まれました。今年度も日本全国の中小企業へITC専門家を派遣し、セキュリティ対策向上のご支援を進めてまいります。（松下担当）

★誰もがデジタル社会の恩恵を享受できる環境構築を目指す「デジタル推進委員の取り組み」について、当協会は「地域コミュニティの活性化を図る団体」として活動を支援しています。2025年8月末時点で任命された委員318名対象の活動状況アンケートの結果、「活動していない」委員が80%に上り、「活動機会がない」ことが課題となっていました。この課題解決に向け、事務局では活動開始を支援するための具体的な施策として、「デジタル推進委員「体験」プログラム案」の実施を検討を行っています。現在活動中の委員の皆様へ相談・ご意見をうかがったところ、2名の方から「活動現場の見学」という形で受け入れをいただけることになりました。今後「活動の見学」の参加者募集をしていきます。デジタル推進委員は引き続き募集継続中です。（石井担当）

詳細はこちら→

<https://www.itc.or.jp/news/DigitalAgency240820.html>

<ビジネスマッチング>

★6月（中部・関西エリア）、8月（首都圏エリア・北関東含む）に行った、産業能率大学様の総合研究所兼任講師募集の結果をご連絡いただきました。中部・関西エリアではITC1名が契約にいたり、首都圏エリアではITC34名の申し込みを含めて現在選考中とのことです。たくさんのご応募をいただきありがとうございます。産業能率大学様から「契約にいたった方は専門性が高く、今後、プロフェッショナルな研修講師として成長していただける方」と高く評価をいただきました。ITコーディネータ協会では、引き続きITCの皆様の経験とスキルを活かし成長できる機会を広げてまいります。（松田担当）

<自治体関連取り組み>

★9月25日、自治体支援WG+勉強会、第3期第5回（通算30回目）を開催しました。自治体支援基礎研修を受講した方、WGメンバーが対象の勉強会ではITC酒井講師によるNPO石川県情報化支援協会の「自治体分野への深耕部会」活動についてお話しいただきました。自治体支援基礎研修受講者に向けた今年度のOJT案件も募集を開始し、マッチング案件と合わせて全国で”自治体を支援できるITCの育成”活動が進んでいます。また、10月10日には自治体支援情報セキュリティ研修を開催します。（山川担当）

<金融機関連携取り組み>

★9月17日に第6回幹事会を開催しました。幹事会では、11月7日開催の第2回定例会に向け、プログラムの詳細を話し合いました。定例会当日は、顧問に就任された普世芳孝様よりご挨拶とご講演をいただくほか、新たに運営メンバーに加わった福井銀行の森下 智彬氏に同行の人材育成に関するご講演をいただく予定です。また、メンバー間の対面交流を促進するため、来年度（2026年度）の総会開催地について検討を行い、6月以降に東京以外の地域で開催する方向で調整を進めてまいります。その他、広報活動体制の強化として、金融機関所属のITCを対象に定期的なメルマガ配信を開始しました。コミュニティメンバーは引き続き募集中です。（石井担当）

詳細はこちら→

<https://www.itc.or.jp/foritc/FINREC2025.html>

★9月末、信金中央金庫様のご依頼を受け、信用金庫との連携実績に関するアンケートに協力をいたしました。アンケート作成にあたりご協力くださった届出組織やITCの皆さまに感謝申し上げます。アンケートの結果は、信金中央金庫様を通じてITCとITC協会を外部専門機関として全国の信用金庫様へ紹介していただくことに活用予定です。皆様の日々の取り組みは信用金庫様との取り組みを前進させる大きな原動力になります。引き続き支援事例や活動のご報告をぜひITC協会にお知らせください。（松田担当）

【研修制度デザイン部】

<試験、研修等>

★2025年度第1期試験を実施中です。試験募集開始のご案内メールを一斉送信いたしました。合格証は試験実施期間終了日の7日目以降にITコーディネータ協会ホームページのITC+メンバーページ「購入履歴」からダウンロードが可能となります。ダウンロード開始日が決定いたしましたら試験サイトに掲載いたします。受験者の皆さま

にわかりやすいご案内ができるよう努めてまいります。

★PGL4.0 に対応したケース研修を第 1 期より運営しておりますが、インストラクタの皆様から教材等に対して数多くの改善ご指摘をいただき、これを受けて第 2 期以降の研修教材の改定作業を進めました。また経産省の Re スキル講座・厚労省の専門実践教育訓練給付金の認定を踏まえてホームページや各種広報ツールの改定作業を行いました。9 月 11 日から第 2 期の募集を開始し、9 月末で 46 名の方にお申込みをいただいています。また、10 月 1 日には、31 実施機関 48 名の方に参加いただいて「実施機関連絡会」を開催し様々な情報交換を行いました。第 2 期もより多くの方に受講いただけるよう実施機関の皆さまとともに努めてまいります。

★フォローアップ研修では、今年度は季節価格を導入したこともあり、8 月末までに、のべ 268 名の方にご受講いただきました。（昨年同時期△100 名）。9 月以降も残席僅かの講座が増えております。2023 年度に資格認定された方は、今年度末が受講期限となりますので、どうぞお早めにご受講ください。

★ITCA 研修では、9 月 9 日に「ITC として知っておきたい IT ツール活用法」をテーマとしたセミナーを開催いたしました。当日は、IT ツール活用法の事例を交えた内容でご講演をいただきました。多くの参加者の関心を集め、アンケートでは「実践的な内容で今後の参考になりました」との感想も届いております。今後も最新の動向をキャッチアップした内容でセミナーを企画してまいります。各種 SNS や HP にて情報を発信しておりますので、ぜひご覧いただき受講をご検討ください。

★経営者講座シリーズ「情報セキュリティガバナンス」を外部機関と連携して実施しました。今回も ITC 以外の受講者が多く、この研修を通じて ITC を知っていただけたらと考えています。今後も各地域の研修機関と連携して研修を広めてまいります。

<中小企業共通 EDI に関する取り組み（鈴木、野田担当）>

★つなぐ IT コンソーシアムの今年度第 1 回「情報交換会」を 9 月 30 日に開催しました。今回のテーマは 9 月に意見公募を行った「中小企業共通 EDI 標準仕様 ver4.3_r0」について、その改訂の狙いを説明し、意見交換を行いました。

当日の資料はこちら→

https://tsunagu-cons.jp/no1jyohou_0930/

★ITC 沖縄内に立ち上げた「沖縄共通 EDI 普及ワーキンググループ（通称：OEDI）」において、昨年度に引き続き、学校給食用食材の受発注を共通 EDI によりデジタル化するプロジェクトが実施されます。9 月 2 日には、今年度の実証実験に向けたキックオフが行われました。今回は、昨年度の実証実験で明らかになった課題の解決に加

え、AI を活用した対応も盛り込んでいます。

★2025 年度第 1 回目の EDI 推進サポーター研修の受講申込が間もなく締切となります。本研修を修了した ITC は「共通 EDI 推進サポーター」として認定され、以下のメリットを得ることができます。

◇共通 EDI ポータルサイトへの公表

◇専用コミュニティサイトの利用（最新情報や教材・交流機会の提供）

◇共通 EDI 認証ベンダとの連携による新たなビジネス機会の創出 など

詳しくは「共通 EDI 推進サポーターへの勧め（メリット）」をご覧ください。

https://www.edi.itc.or.jp/_files/ugd/72579e_6f112347b042408582017a258f28e61a.pdf

研修開催日：11 月 5 日（水） 申込期限：10 月 28 日（火）

オンライン開催（事前 e-learning あり）

詳細・お申込みはこちら

<https://www.itc.or.jp/foritc/seminar/edisp.html>

<生成 AI 研究会>

★協会では今年度より生成 AI 研究会を組織し、「中小企業向け AI 活用ガイド ～生成 AI を中心とした AI の戦略的導入～」を策定し、9 月 30 日に公開しました。

本ガイドは、IT コーディネータプロセスガイドライン（PGL）Ver.4.0 を補完し、AI 活用における「共通言語」を提供することを目的としています。対象は IT コーディネータをはじめ、中小企業の経営者や DX 推進担当者、自治体、支援機関、金融機関などを想定しています。企業には経営判断や業務改革の指針、IT コーディネータや支援機関には中小企業の AI 導入支援に活用できる実務的な内容となっています。

AI 技術は急速に進化するため、本ガイドは Web 版によるライブドキュメントとして公開し、継続的な更新を行ってまいります。

どなたでも無償でご覧いただけますので、ぜひご参照ください。

詳細は生成 AI 研究会（AI 活用ガイド紹介）サイトをご覧ください。

<https://www.itc.or.jp/ailabs/>

<DX 認定サポーター>

★DX 認定サポーター制度では、2023 年度に制度が発足して以来 93 名の方に DX 認定サポーターとしてご登録をいただき、新たに追加した「DX 認定支援実績による登録」にも多数ご登録いただいております。DX 推進で活躍する ITC を増やせるよう情報発信に努めてまいります。

【コミュニティデザイン部】

<ITC アソシエイト>

★ITC アソシエイトの資格制度が開始され3ヶ月が経過しました。9月は申請資格をお持ちの方への案内を中心に活動を行い、その結果、9月末日時点で認定者数は90名となっております。引き続き、皆様に知っていただくように努めてまいります。

ITC アソシエイトについての概要はこちら→

<https://www.itc.or.jp/associate/>

ご質問などありましたら気軽にお問い合わせください→

<https://form.itc.or.jp/associate>

<会員>

引き続き2025年度会員を募集しております。ITコーディネータ協会の運営に主体的に参加いただける皆様や運営方針にご賛同いただける皆様に広くご入会をいただき、皆様とともにITC育成と活動支援を行ってまいります。

個人正会員の方には、11/21(金)～11/22(土)開催のITC Conference 2025や資格維持に役立つ各種研修の会員価格でのお申込みなど、特典をご用意しております。

皆様のご入会を心よりお待ちしております。

会員のお申込みはこちら→

<https://www.itc.or.jp/guidance/info/>

特典につきまして詳しくはこちら→

<https://www.itc.or.jp/guidance/special/>

【広報室】

★「ITCカンファレンス2025」ITCA表彰につきましては、ITCの皆様から多数のご投票をいただき誠にありがとうございました。このご案内がお手元に届く頃には各部門の受賞者が決定しております。ITCカンファレンス1日目の11月21日(金)午後には表彰式、ならびに事例発表をいたします。カンファレンスにぜひご参加のうえご視聴ください。

【ITCカンファレンス2025】

日程：2025年11月21日(金)・22日(土)

開催方法：オンラインと会場併用のハイブリッド開催

会場：秋葉原UDX Gallery

大会テーマ：「デジタル経営を加速するサイクルマネジメント～新しい価値創造を生成AIとともに～」

プログラム詳細・お申込みはこちら→

<https://www.itcc.itc.or.jp/>

★財務・会計システムを主力とする Sier である「株式会社ミロク情報サービス」発行の税理士向け機関誌「月刊税理士事務所チャンネル」に IT コーディネータ資格が特集されました。記事はこちら→

<https://www.mirokukai.ne.jp/channel/genre/series/2510it-coordinator/>

★IT コーディネータ制度ならび協会の創設 25 周年にあたり、制度の歩みや取り組みをまとめた『IT コーディネータ制度 25 周年記念誌』を 6 月より刊行しております。以下の URL より無料でご提供していますのでぜひご覧ください。

<https://www.itc.or.jp/itc25th/>

★デジタル経営カンファレンスは今年度全国 14 地域で開催することになりました。デジタル経営カンファレンスは、ITC 届出組織を知っていただくだけでなく、地域の中小企業団体、支援機関、金融機関等と関係性を深める機会であったり、ITC と中小企業のビジネスマッチングのきっかけにもなる貴重な地域のイベントになっております。地域の ITC の方で ITC ビジネス活動にご興味のある方は、最寄りのデジタル経営カンファレンスに参加してみたいかがでしょうか。詳細につきましては、随時 HP で公開してまいりますので、ぜひご確認ください。

<https://www.itc.or.jp/society/it2025.html>